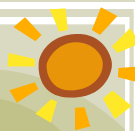


Volunteer Center

ボラセンだより



編集・発行
東金市ボランティアセンター
〒283-0005
東金市田間421番地
ふれあいセンター 2F
5 0475-52-5198
FAX 0475-52-8227
togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp
http://www.togane-shakyo.jp/

ボラセンだより 第38号 2014 年 8 月発行

夏休みボランティア体験



今年も子供たちのボランティア体験の季節がやって来ました！
ここ数年ですが、夏休みに子供たちがボランティア体験を希望し活動する姿が定着しつつあります。まだまだ少人数ですが、何かお手伝いを「だれかの為に何かしてみよう」と思ってくれる子供たちのいることが頼もしく思えます。夏休み期間中、各福祉施設・ボランティア団体の方々のご協力を得、手話・点字体験を希望する子、映画上映・夏まつりイベントのお手伝い、施設等でお手伝いをする子、と皆様々です。そんな中で、田間にある「東金なごみ館」でのお手伝いをしてくれた方を紹介します。

佐藤まりんさん（小学五年生）は、初めて夏休みボランティア体験に参加してくれました。当センターの職員がお邪魔したのは体験二日目でした。初日は時間があつという間に過ぎてしまったようで、活動時間を増やすことにしていました。

この日のボランティアはまず、ダンス友達の前でかさん（小学三年生）と二人で得意のダンスを披露することから始まりました。普段とは違う可愛いお客さんに、施設の利用者さんは大喜び。二人のダンスに夢中になっていました。この後、利用者さんの日本舞踊、施設職員さんの沖縄踊りの披露があり、最後に二人のダンスのアンコールがありました。

その後は、ゲームに参加したり、おやつを食べたり、利用者さんと一緒に時間を過ごしました。初日は一人で行ったボランティアでしたが、今日は友達と二人で参加。そのことでより楽しくボランティア活動ができたようです。まりんさんに話を聞くと、ボランティア体験のきっかけはお母さんの勧めがあったようです。でも、前回より長く利用者さんと一緒に居られて楽しかった。また明日行くのが楽しみです。」と言っていました。来年も参加してくれそうですか？の問いに、ほい」と笑って答えてくれました。



ボランティア紹介

私達は発達障害の子供を持つママの会です。発達障害の子供達は、こだわりが強かったり多動だったりパニックを起こしたりします。でもはた目には普通に見える為、周りから理解が得られず「しつけが悪い」と非難される事が多いのです。この会はそんなママ達同士が助け合い理解し合うことで「幸せな家族を作っていこう」という想いから生まれました。悩んでいるあなたへ。ここには気持ちを受け止めてくれる仲間がいますよ



ラウレ・ア・オハナ

（ママが元気になる会）



◆ママが元気になる会

同じような子どもを持つ者どうし、これからのお子さんの成長や家族の関わり方について相談しあいませんか？
話すことで少しでも気持ちが楽になり、元気になるよう・・・お気軽にご参加ください。

毎月第2木曜日10時～12時

ふれあいセンター等

問合わせ先 ラウレ・ア・オハナ

石井 ☎ 080-5530-9840





内容 おもちゃの準備、片付け
子どもたちの遊び相手
問合せ 社会福祉協議会

★おもちゃの図書館
「どんとん」
障がいがあってもなくても、おもちゃを通してボランティアやお母さん達みんなで一緒に遊びます。
日時 毎月第二土曜
13時30分～15時
場所 ふれあいセンター1階
プレイルーム
内容 おもちゃの準備、片付け
子どもたちの遊び相手
問合せ 社会福祉協議会



詳しくはボランティアセンターへ
お問い合わせください。
※応募締切り 8月29日 (金)



★千葉県ボランティアの集い
実行委員募集
千葉県ボランティア連絡協議会では、平成27年1月12日(月)～13日(火)鴨川市において「千葉県ボランティアの集い」を計画しています。集いの実施にあたり、ボランティアについてみんなで話し合う二日間の企画・運営に携わる実行委員を募集しています。



穂垂るの会 認知症家族交流会 定例交流会

開催日 毎月 第2木曜日
時間 13時30分～15時30分
場所 ふれあいセンター
参加費 200円



集まって下さった方が少しでも心を軽くホット感を感じてもらえるような場づくりと、介護されておられるおひとりおひとりが自らを大切にしてもらえ、場づくりでありたい。また、おひとりおひとりが話される中でお互いの情報交換学びの場となればと願っています。

問い合わせ
井上瑞穂 58-3242
渡辺久美子 52-5310

◆中途視覚障害者のための点字教室

「よみ点会」東金教室

日程：毎月第1・3木曜日午前10時～15時
場所：東金中央公民館(第1)大綱福祉会館(第3)
連絡先：早川源造 ☎ 090-8306-1805



プルタブ・古切手・
使用済みテレホンカードを
集めています。



ボランティアセンターでは、これら収集ボランティアをお願いしています。集められたものは換金し、車いすの購入等に充てさせていただきます。皆様のご協力をお願いします。

助成情報



●第15回ヤマト福祉財団
小倉昌男賞候補者募集
障がい者に働く喜びと生きがいをもたらしっている方を表彰。
●第21回大和証券福祉財団
ボランティア活動助成
在宅老人、障がい者・児、児童問題等に対するボランティア活動に対し助成
※詳細は
ボランティアセンターまで

ときがねウオッチング



「火曜観察会」

東金市やそのまわりにひろがるいのち豊かな自然を次世代に引き継いでいくために観察や保護活動をしています。

「火曜観察会」ときがね湖をゆっくり歩いて観察します。

※毎週湖北台駐車場



9時30分スタート
連絡先 鈴木
☎ 0475-52-4009

ボランティアセンターから



「ボラセンだより」第38号いかがでしたか？
ご意見や感想をぜひお聞かせ下さい。
「お知らせ」や「情報」などの原稿もお待ちしています。

東金市ボランティア・市民活動センター
・0475-52-5198 FAX 0475-52-8227

感想やお便りは
メールでも OK! です。
togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp



ボランティアセンター夏まつり、子ども映画会、山武市サマーフェスティバル、いろいろ参加応援しました。どの会場も子ども達の参加が少ないなあと感じました。猛暑や台風など天候の影響もありますが、それだけではないような気がします。子ども達の数も減って、友だちと外で遊ぶことも少ないのではないのでしょうか。エアコンの効いた部屋でゲームをしたり、スマホを見たり。公園から聞こえる元気な子ども達の声が夏の風物詩だったのですが、時代が違わうんですね。

